



世界の統合的沿岸域管理(ICM)の課題と取り組み

国際エメックスセンターでは、閉鎖性海域の環境保全に資するため、これまで8回にわたり国際会議を開催していますが、次回第9回エメックス会議については、来年アメリカ合衆国メリーランド州(チェサピーク湾)において開催予定です。

今回のエメックス国際セミナーは、チェサピーク湾及び、地中海における統合的沿岸域管理の課題と取り組みについて考えるとともに、持続可能な開発を実現する上で経済学的視点からの考察も交えてご講演いただくこととしています。

皆様方の多数のご参加をお待ちしております。

日 時 平成22年7月1日(木) 13:30~17:00
会 場 ラッセホール2F ルージュローズ(神戸市中央区中山手通 裏面地図参照)
言 語 英語・日本語(同時通訳)
参 加 費 無料
募 集 定 員 100名(先着順)
プログラム

座長: 松田 治 広島大学名誉教授
(国際エメックスセンター科学・政策委員、瀬戸内海研究会議会議長)

講演 「チェサピーク湾環境修復取り組みの現状と課題について(統合的沿岸域管理)」
"Status and targets of the Chesapeake Bay restoration effort (integrated coastal management)"
アメリカ合衆国メリーランド州環境省副長官 ロバート・サマーズ博士

講演 「地中海の統合的沿岸域管理の課題と取り組みについて」
"ICM of Mediterranean case; current status and future target."
国連環境計画地中海行動計画(UNEP/MAP) 地中海広域海洋生態系
戦略パートナーシッププロジェクトマネージャー イヴィツァ・トゥルンビッチ博士

講演 「持続可能な経済学と統合的沿岸域管理(ICM)~その考察」
"Sustainability Economics and Integrated Coastal Management. Some Reflections"
スウェーデン・メーラダーレン大学名誉教授 ペーター・ゼーダーバウム博士

主 催 財団法人国際エメックスセンター
後 援 兵庫県、瀬戸内海環境保全知事・市長会議、兵庫県瀬戸内海環境保全連絡
会、社団法人瀬戸内海環境保全協会、瀬戸内海研究会議、アジア太平洋地球変動研究ネ
ットワーク、地球環境戦略研究機関、財団法人ひょうご環境創造協会、兵庫県環境保全
管理者協会 (順位不同)

参加申込 裏面の申込書によりFAX(または、必要項目を記載したe-mail)で、お早
めにお申し込みください。(定員を超えた場合は、入場をご遠慮いただく場合がありま
すが、ご了承願います。) 講演題目等は、都合により変更する場合があります。

エメックス国際セミナー(7月1日開催) 世界の統合的沿岸域管理(ICM)の課題と取り組み 参加申込書

(ふりがな) お名前	ご所属	連絡先(電子メールまたはFAX)
ふりがな()		
ふりがな()		
ふりがな()		

注:記入いただいた個人情報は、この行事の管理に使用いたします。

今後、国際エメックスセンターが開催するイベント等のご案内をさせていただく場合がございます。

送付先: FAXで 078-252-0404 または、
電子メールで 上記内容をご明記の上 staff@emecs.or.jp
にお早めにお申し込み下さい。

問い合わせ先

財団法人国際エメックスセンター エメックス国際フォーラム担当: 石原、山田
tel 078-252-0234 fax 078-252-0404 e-mail staff@emecs.or.jp



ラッセホール

〒650-0004 神戸市中央区中山手通 4-10-8

電話代表 TEL. 078-291-1117

<http://www.lassehall.com/hall/access/index.html>

交通アクセス

神戸市営地下鉄「県庁前駅」下車、徒歩 5 分

JR・阪神「元町駅」下車、徒歩 8 分

JR・阪急・阪神・神戸市営地下鉄「三宮駅」下車、
徒歩 15 分

高速「花隈駅」下車、徒歩 15 分